

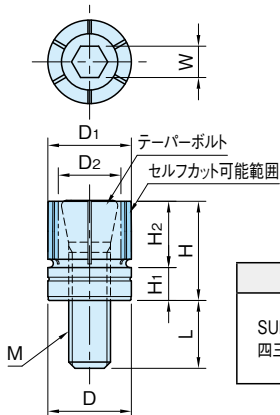
PEPP-S

拡張ピン(圧入タイプ)

IMAO

標準 在庫品 **NEW**

NEW



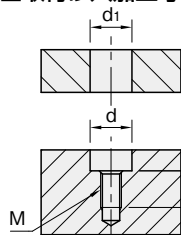
本体	テーバーボルト
SUM24L 四三酸化鉄皮膜	スチール(強度区分12.9) フッ素樹脂コーティング HRC37

品番	D ₁	D ₂	H ₂	D (⁰ _{-0.025})	H ₁	H	M	L max.	W	クランプ力 (kN)	許容締付トルク (N·m)
PEPP06S	6	5.5	7	6	5.8	13	M3×0.5	7.3	2.5	2.2	2.7
PEPP10S	10	7.5	12.7	10	6.3	19	M4×0.7	8.4	3	4.2	6.3
PEPP12S	12	10.5		12			M6×1	11.1	5	8.4	22
PEPP16S	16	12		16			M8×1.25	13	6	11	52

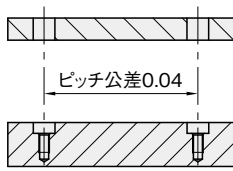
品番	セルフカット時の推奨拡張径	許容拡張径	質量(g)	価格	適用	適用
					テーバーボルト	ツールセット
PEPP06S	0.04~0.07	0.1	3	3,300	PEPP06-TB	PEPP06-TSN
PEPP10S		0.13	10	3,600	PEPP10-TB	PEPP10-TSN
PEPP12S		0.16	14	3,900	PEPP12-TB	PEPP12-TSN
PEPP16S		0.18	27	4,400	PEPP16-TB	PEPP16-TSN

使用例・使用方法

■取り付け穴加工寸法



■加工精度



品番	d 注1)	M	H ₃	H ₄	d ₁ (^{+0.02} _{+0.04}) 注2)
PEPP06S	6	M3×0.5	8	6	6
PEPP10S	10	M4×0.7	9		10
PEPP12S	12	M6×1	12	6.5	12
PEPP16S	16	M8×1.25	14		16

注1) アルミプレートに使用する場合はH7にて加工してください。スチールプレートに使用する場合はH6にて加工してください。(事前に製品D寸法を測定することを推奨します。)

注2) セルフカットなしの場合の寸法です。

■セルフカット方法

テーバーボルトを締め込み、加工部分がセルフカット時の推奨拡張径に広がった状態でセルフカットを行ってください。

特長

- ワークを内側からクランプできます。
- クランプ部はセルフカットできますので、クランプ径に合わせた寸法に加工することで確実な締付けができます。
- ブレンタイプベースプレートへの取付けに適しております。

技術データ

ワークの繰り返し位置決め精度 ±0.01

関連製品ページ

- 別売品にて万一テーバーボルトが損傷した時の交換部品[PEPP-TB]テーバーボルト(圧入タイプ用)がございます。(P. 1542 参照)
- 別売品の[PEPP-TSN]ツールセット(圧入タイプ用)で、取付け・取外しが簡単になれます。(P. 1539 参照)